

## 開いたマンホールと、取り外されたデッキグレーチングに要注意

こちらは、英文記事「[Watch out for open manholes and displaced deck gratings](#)」（2019年8月1日付）の和訳です。



米国安全環境執行局が報告した最近の2件の事故事例が示すとおり、「開いたマンホール」と「取り外されたデッキグレーチング」によって、沖合施設の乗組員が大きな危険にさらされています。

### 背景

最初の事故は、ある固定式洋上施設で夜間シフトの生産作業員に起こったものです。朝の巡回でその作業員がプラットフォームから行方不明になっていることが判明しました。他の作業員がグレーチングの一部が外され、立て掛けられているのに気づきました。そのグレーチングの隣には、行方不明になった作業員のヘルメットとクリップボードが置いてありました。事故の前、該当のデッキエリアは「DANGER」と書かれた赤いテープで封鎖されていましたが、人の立ち入りを防ぐような厳格なバリアードは設けられていなかったと考えられています。

2件目の事故は、坑井での作業が終わった後（坑井入口はバリアードで適切に囲われていました）、夜間に2人の従業員が掘削プラットフォームのデッキ上にあるその坑井入口のハッチカバーを取り換えに行った際に起こったものです。その2人の従業員が不注意で別の（バリアードで囲われていない）ハッチカバーに手かけたようです（下の2番目の写真内に赤い矢印で示しているところ）。従業員2人がハッチカバー（このカバーはデッキと同じ色をしており坑井識別情報が記載されていませんでした。）のハンドルをつかんで動かそうとしたところ、意図せずむき出し状態になった穴に、そのうちの1人が足を踏み外して、下のデッキまで落下したということです。



### 警告および推奨事項

米国安全環境執行局（BSEE）は、2019年6月4日付の [Safety Alert](#) において、すべての洋上施設のオペレーターと請負業者に対し、施設を検査し、関連する危険をすべての従業員に周知させるよう警告を発しました。

さらに BSEE は、オペレーターに対して、以下の事項を検討するよう推奨しています。

- **Safety Alert** を乗組員と一緒に確認し、危険な箇所について話し合うこと。そして出席者にフィードバックを促し、問題について完全な理解が得られるようにすること。
- 施設のデッキ、グレーチング、構造梁、支持梁に不備がないかを確認すること。検査により、強度が限界に近いもしくは疑わしい箇所が特定された場合、その箇所をはっきりと掲示し、適切な改善措置を取り、従業員にこれらの箇所を周知すること。
- 施設の点検を実施し、穴の開いた箇所や人を支えられない床面を特定すること。そのような箇所やむき出しの穴が見つかった場合、適切にバリケードを設置したり、塞いだりすること。
- 施設の点検を実施し、すべてのグレーチングと床部分が、基礎構造部材にしっかりと固定されていることを確認すること。グレーチングと床部分が基礎構造部材にしっかりと固定されていない箇所や、後述するようにバリケードが設置されていない箇所への立ち入りを防ぐこと。
- 危険箇所に人が進入しないように、すべてのバリケードが以下の条件を満たしているようにすること。
  - 上段と中段の手すりを備えている。
  - 規定の高さと荷重の要件を満たしている。
- 上記のバリケードをすぐに設置できないむき出しの穴を発見した場合、その穴に見張り番を配置すること（その者には、他の業務を兼務させずに、見張りに専念させること）。また、その見張り番には適切な転落保護具を装着させること。

- 管理者と施設監督者は、作業前および作業中に、作業場の整理整頓、設備の適切なラベル表示、作業手順に安全上の問題がないかを十分かつ常に確認すること。
- オペレーターは、必要な場合には、乗組員等の全員に転落防止用具を必ず着用させるようにし、その転落防止用具につなぐ安全带等を支給し、使用させるようにすること。
- 作業安全分析が承認された手順に準拠しており、その作業固有の危険に対応したものであることを必ず確認すること。作業手順がきちんと遂行されるように監視・監督を行うこと。

## まとめ

洋上施設を運営するメンバーは、転倒、つまずき、転落による負傷の可能性を減らすため、BSEEが発行した推奨事項および **Safety Alert** に従い、施設を清潔で整頓された状態に保つようによしてください。

その他の関連情報源：

- 2016年9月発行の Gard Alert：[Use of composite deck gratings](#)(複合デッキグレーチングの使用)
- 損失防止ポスター：[Look where you step](#) (足元に注意)

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。